

## 令和 4 年 第 1 回定例会一般質問

| 順序 | 氏 名     | 質 問 事 項                    | 質 問 要 旨   | 答 弁 者 |
|----|---------|----------------------------|---|-------|
| 1  | 佐 藤 智 子 | 1. 住民健診にバス送迎導入を！           | <p>昨年から住民健診を受ける人を増やそうと、料金を無料とした。こうした新しい試みが結果につながるよう願っている。</p> <p>しかし、地域の会館ごとに行っていた実施会場は現在、大幅に減らされており、尚かつ高齢化に伴い、車を運転しない層は、実施会場に行くのも容易ではない。</p> <p>遠方の対象者にはコロナワクチン接種時のように送迎バスを用意すべきではないだろうか。</p>  | 町 長   |
|    |         | 2. 八雲高生へパソコン等の購入補助が必要ではないか | <p>北海道の高校では、来年度からパソコンやタブレットを使った I C T（情報通信技術）教育が始まる。</p> <p>北海道は「原則保護者負担」で「生徒がすでに所有しているパソコン・タブレットの使用」は認めるが、新たに購入する場合は4万5千円程度かかるという。全額とは考えにくいですが、一部補助をする必要があるのではないかと。</p>  | 町 長   |
|    |         | 3. 家業に従事する青年たちを応援しよう       | <p>八雲町令和4年度予算では、Iターン、Uターン就職奨励事業に3千万円の予算が付いている。若い力を町に呼びこもうという試みに、おおいに期待している。</p> <p>若い力といえば、地元に残って農業、漁業等を継ぐ者、また、後継ぎだけでなく、兄弟・姉妹も家業を支えている。そうした地元で働く青年たちも、ぜひ応援していただきたい。中卒者や高校中退の人も含んで、これからの八雲を担う青年たちを励ます施策を考えていけないだろうか。</p>   | 町 長   |
|    |         | 4. プラごみ回収「一括」に交付税          | <p>政府は2022年度から、家庭から出るプラスチックごみを一括して回収する経費の一部を、地方交付税で手当するという。</p> <p>「プラスチック資源循環促進法」が4月から施行される。新法では弁当容器や菓子袋など容器包装と、文房具やおもちゃなどを一括回収することを市区町村の努力義務と規定した。新たに「プラ資源」といった区分を設ける必要があり、住民への周知等も含め、事務的なことや委託業者側の準備を考えると今年4月からの導入は無理としても、プラごみのリサイクル、削減を進めるためには、早めに取り組むべき課題ではないかと、考えを伺う。</p> | 町 長   |

| 順序 | 氏名    | 質問事項          | 質問要旨   | 答弁者 |
|----|-------|---------------|--|-----|
| 2  | 横田喜世志 | 1. 八雲町の温暖化対策は | <p>「地球温暖化対策推進法」や「地球温暖化対策計画」に基づき地方公共団体実行計画を策定することが課せられています。実行計画は2種類あり、事務事業編と区域施策編です。</p> <p>2020年10月時点調査で、市町村の策定状況は事務事業編は89.2%、区域施策編は26.5%です。当町の策定状況は？</p> <p>また、各種再エネの補助金や交付金を活用して、「脱炭素化事業」などの計画に、どのように反映させようと考えているのか伺う。</p> | 町長  |

| 順序 | 氏名    | 質問事項              | 質問要旨  | 答弁者 |
|----|-------|-------------------|---|-----|
| 3  | 赤井 睦美 | 1. 子どもに優しいまちづくりを！ | <p>八雲町は自然環境に恵まれ、子ども達もいつでも元気いっぱい伸び伸び遊べます。また、GIGAスクール構想においても、早くに児童生徒全員にパソコンが配布され、リモート学習も可能となりました。</p> <p>これらをみると、子ども達に優しいまちだと思いますが、昨年2021年6月に日本においても、世界中の地方自治体やコミュニティが、子ども達にとってより良い環境になるようユニセフが提唱する「子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）」が正式に開始されました。そしてこの度、日本ユニセフ協会の定める基準を満たした5つの自治体（北海道ニセコ町・北海道安平町・宮城県富谷市・東京都町田市・奈良県奈良市）がユニセフ日本型CFCI実践自治体として承認されました。子どもに優しいまちは、結果的にみんなが幸せになれるまちづくりを目指すことです。</p> <p>是非、八雲町もユニセフに承認されるためではなく、町民誰もが幸せを実感できるまちをめざし、子どもに優しいまちづくりに取り組みませんか？</p>  | 町長  |
|    |       | 2. 丁寧な進め方と説明が大事！  | <p>太平洋側も日本海側も漁獲量が年々減り、このままでは水産業が成り立たなくなるといいう危機感から、『魚を捕る時代から、魚を作る時代へ』ということで、サーモン養殖に挑戦しようとする町長の熱い思いを、先月お伺いしました。その後、総務経済常任委員会や全員協議会で、ふ化事業に必要な施設の取得の説明も受け、今回の新年度予算にも計上されています。もちろん、上八雲の施設の必要性はわかりますが、最終的にどのような施設を目指すのか、事業の進め方はどのように行うのか、そのための今後の計画や総事業費等の予算がいくらになるのかなど、まだ何の説明もありません。全体像が示されていないなかで、一部分だけは認めろというやり方は、かなり乱暴だと思います。事業を行う目標や目的に至るまでのスケジュールを明確にした事業計画が無くて、事業の成功は望めるのでしょうか。</p> <p>今回のような大きな金額を動かす事業であるからこそ、より丁寧な説明と慎重かつ丁寧に進めるということが重要だと思いますが、町長はどのようにお考えでしょうか？</p> <p>また、今後の進め方や内容説明は、いつ、どのような形で行われるのかお示してください。</p> | 町長  |

| 順序 | 氏名   | 質問事項            | 質問要旨  | 答弁者 |
|----|------|-----------------|---|-----|
| 4  | 倉地清子 | 1. 八雲町の津波対策について | <p>令和3年7月、国は巨大地震日本海溝モデルにおける津波対策について公表しました。</p> <p>この想定によれば、渡島では浸水想定面積は2番目に大きく、最大津波水位は3番目に高いと示しており、影響が大きいと思われませんが、津波対策について計画の進捗状況をお伺いします。</p> <p>(1) 現在のハザードマップは平成25年のものであり、日本海溝モデルへ早めの改正が必要ではないか。</p> <p>(2) コロナ禍という大きな変化の中、避難所のあり方も変わる必要があるのではないか。</p> <p>(3) 情報が得られにくい家庭については、戸別受信機が必要ではないか。緊急時のお知らせをどのように考えているか。</p> <p>(4) 平成25年に作成した八雲町災害時要援護者支援プランに基づき、75歳以上の高齢者のみの世帯や要介護者（要介護度3～5）、障がい者及び難病者など要援護者への避難支援対策について、町内会などと覚書を締結して取り組むことになっているが、対象となる団体数と、現在、覚書を締結している団体はいくつあるか。</p> <p>また、今後の避難支援対策の取り組みをどのように考えているか。</p> | 町長  |

| 順序 | 氏 名     | 質 問 事 項                        | 質 問 要 旨   | 答 弁 者 |
|----|---------|--------------------------------|---|-------|
| 5  | 三 澤 公 雄 | 1. ハラスメント対策は十分か？               | <p>2019年の5月29日の参議院本会議において「職場のハラスメント対策」を強化する改正案が可決された。それを受けて、私は同年9月の定例会において条例を整備する必要性を訴えたが、町長は当時の「パワーハラスメントの防止に関する指針」で十分だ！と拒んだ。</p> <p>しかし、2020年6月に改正法が施行されて、八雲町は8月に前述の「パワハラ指針」を全部改正し、新たに「セクハラ防止」「妊娠・出産・育児又は介護に関するハラスメントの防止」の2つの指針を加えた。条例ではないが、形としてはハラスメント対策が充実したものとも捉えられるので良しとしたい所だが、いくつか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初の“指針”を作った年に“八雲町子どもいじめ防止条例”を作っている。この条例と同じくらい、“無くそう！”という精神が貫けているのか。</li> <li>・相談に対する垣根は十分に低いのか。</li> <li>・いわゆる「全ての働く方々」にも届いているか。例えば臨時職員・パート職員等の会計年度任用職員などの立場の弱い方々にも配慮されているのか。</li> </ul> | 町 長   |
|    |         | 2. 八雲町地域再生可能エネルギー導入戦略を画餅にしない為に | <p>「持続可能なまち」にしていく為には欠かせない戦略だと思うので、次の2点について伺う。</p> <p>①この「戦略」は単に“商工観光労政課”の仕事の為の仕事なのか！？全庁的につつまの合った政策づくりに成ってるといえるのか。</p> <p>②〈戦略の推進体制〉という項目に・・・町・事業者・町民が連携・協働して進めていくことが必要不可欠・・・とあるが、協議会を作って云々とは言ってもリーダーシップは町が取らなければ進まないと考えるが、町長の考えを伺いたい。</p>   | 町 長   |

| 順序 | 氏名     | 質問事項  | 質問要旨  | 答弁者                     |
|----|--------|---|---|-------------------------|
| 6  | 大久保 建一 | <p>1. スケートボードパークの整備について</p> <p>2. 八雲消防署落部出張所の建設場所について</p> | <p>2020 東京オリンピックでは、ストリート、パークともにスケートボード競技で日本がメダル5個と大活躍。また 2022 北京オリンピックでは、スノーボードハーフパイプで平野選手が金メダルを取るなど、日本のヨコノリスポーツは盛り上がっています。</p> <p>八雲町においても、スケートボードをやりたいが場所がない。車や歩行者との接触など、事故の心配のないスケートボードパークの設置を望む声があります。</p> <p>そこで、総合体育館そばの交通公園を改修し、スケートボードパークを設置することを提案いたしますが、いかがでしょうか。</p> <p>先日、総務経済常任委員会に消防署落部出張所併設第6分団格納所建設候補地の説明があった。それによると、落部駅前を適地として移転改築を進めたいとの説明である。その候補地は、昨年末に政府から示された「津波浸水想定区域図」による浸水区域として想定されている場所である。</p> <p>消防は地域防災の要であり、消防署はそういう災害時にこそ機能しなければならない前線基地である。それをなぜ、リスクの高い場所に建てようとするのでしょうか。</p> <p>東日本大震災では262名の消防隊員及び消防団員が殉職されました。そのなかでも、詰所へ参集途上の消防団員254人が死亡ないし行方不明となったといわれています。</p> <p>そんな災害を経験した世代として、建設場所の再考をすべきではないか。</p> | <p>教 育 長</p> <p>町 長</p> |